



私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

「みえないもの」をみる

1. お客様支援を通じた体験

打合せにおいて議論についていけず、その原因を「専門知識の不足」と考えていた。

- ・しかしプロジェクトマネージャーとの振り返りで「お客様の歴史や想いといった目にみえない背景・文脈への理解はできているか」と指摘を受ける。

設備更新予定についてお聞きした際に、金額的に大きなものではなかったため、議論を深掘りせずに次の内容に進もうとした。

- ・プロジェクトマネージャーはその内容が「事故による工場停止リスク」にかかわるものであったため、多くの時間を使って議論をおこなう。

2. 体験から得た気づき

「みえないもの」をみる力がコンサルタントとして重要な能力となる。

- ・以前は「みえるもの」にしか意識が向かず、うまくいかない原因を安易に知識不足のせいにしていた。
- ・目の前の事象の奥にある「歴史・想い」や「現在の数字に現れないリスク」といった「みえないもの」を読み解くことができなければ、お客様の真の成長をサポートできない。

3. 今後めざしていく姿

「みえるもの」を客観的にみながら、お客様の歴史や想いといった「みえないもの」を感じ取ることで、お客様代理人としてお客様の真の成長を支援する。